

やさしさ織りなす SAPPORO

やさしいまち

2022. 11 No.252



特集 「つなげる」

隣近所の助け合いを広げるために

～福まち活動の啓発と人材養成を中心に～

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの基盤の目)をつくりだす様子を表しています。

真っ赤な秋に包まれて

#おさんぽまもりん

#清田区 平岡樹芸センター

まもりん
ツイッター
更新中!



隣近所の助け合いを 広げるために

福まち活動の啓発と
人材養成を中心につなげる

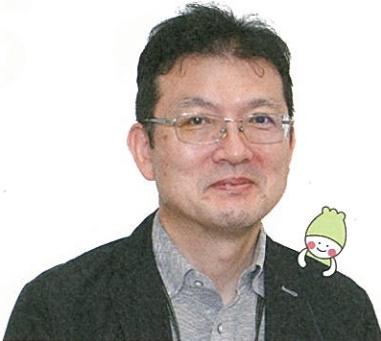
特集

つなげる

札幌市社会福祉協議会

かしわ ひろふみ

地域福祉部長 柏 浩文氏



福まち写真コンクール 札幌市長賞 清田中央地区「元気もらってます」

はじめに

連合町内会(地区社会福祉協議会)単位に設置されている90地区の「福祉のまち推進センター」(省略「福まち」)は、住民主体による地域住民の困りごとの解決や少しでも孤立を防ぐため、見守り・訪問活動を中心とした日常生活支援活動(ゴミ出し、除雪、話し相手、外出支援等)に取り組んでおります。

ここでは、福まちが少しでも活動しやすい環境づくりのため、本会が取り組んでいる啓発活動、人材養成等の事業について紹介します。

小・中学生の描く人にやさしい福祉のまちづくりポスター展

未来を担う子どもたちのポスター展への参加を通じて、福祉に対する意識の啓発を図るとともに、出展作品の展示等により、地区福まち活動に対する市民の理解と参加促進を図る

ことを目的に、「小・中学生の描くポスター作品展」を毎年開催しています。

今年度は、小学生の部195作品(34校)、中学生の部44作品(9校)の応募の中から、各部、札幌市長賞1作品、本会会長賞1作品、審査委員特別賞2作品、優秀賞は小学生の部15作品、中学生の部5作品を審査会により選定しました。表彰式は9月3日にホテルノースシティで行い、9月2~9日まで札幌地下街オーロラスクエアにて展示を行いました。

福まち活動写真コンクール

福まち活動実践者の取組を賞賛するとともに、地区福まち活動に対する市民の理解と参加促進を図ることを目的に、福まち活動の様子を記録した「活動写真コンクール」を毎年開催しています。

今年度は、30地区2単位町内会・自治会から63作品の応募



令和4年度 小・中学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター」入賞作品一覧

小学生の部



札幌市長賞(1点)

「ひとつの気持ち」

札幌市立伏見小学校6年 落合 瑞花



札幌市社会福祉協議会会长賞(1点)

「ほじょ犬を理解しよう」

北海道教育大学附属札幌小学校6年 吉田 有里

中学生の部



札幌市長賞(1点)

「笑顔あふれる町へ」

札幌市立屯田北中学校3年 米野 美優



札幌市社会福祉協議会会长賞(1点)

「心をつなぐ愛の手を」

札幌市立札苗北中学校3年 野崎 心結

の中から、札幌市長賞1作品、本会会長賞1作品、審査委員特別賞2作品、優秀賞5作品を審査会により選定しました。9月2～9日まで札幌地下街オーロラスクエアにて展示を行いました。



福まち写真コンクール 社協会長賞 新琴似西地区「コロナに負けてたまるか!!」

地域福祉市民活動フォーラム

福まち活動のより一層の充実と方向性について共有するため毎年開催しています。今年度は9月8日、カナモトホールにて開催し、500人を超える参加がありました。

福まち活動写真コンクール表彰式の後、武蔵野大学人間福祉学部渡辺裕一教授による基調講演「地域の身近な拠点づくりと地域共生社会」、シンポジウム「活動拠点での事務局機能を活かした福まち活動」では、美園地区福まちと豊平区社協から実践報告がありました。改めて、福まち活動を進めるうえで欠かすことのできない活動拠点(事務所)の意義について確認することができました。

福まち活動調整員の養成

地域で困りごとを抱える世帯を速やかに発見し、発見された困りごとについて地域住民で支え合う体制を充実するため、

[参考]福まち活動調整員の主な役割

■単位町内会(福祉推進委員会等)の活動を支援

単位町内会圏域における見守り・訪問を中心とする日常生活支援活動を拡充するため、単位町内会の活動状況の把握や活動の推進に伴う情報提供・助言等を行う。

■市民の困りごとを解決する支援

市民や福まち活動者(福祉推進員・住民協力員等)からの相談を受け、相談内容(困りごと)に応じて、地域でできる支援方法(見守り・訪問、ゴミ出し・除雪、話し相手・外出支援等)や、どの専門機関に繋げるのが良いかを検討する。必要に応じて、地区福まち運営委員会や事務局会議等で事例検討、情報共有を行う。

■周知活動

地区福まちの広報誌やチラシの発行により、福まち活動調整員の配置・活動について地域関係者に周知する。

地区福まちの調整役となる「福まち活動調整員」の養成講座を令和元年から毎年開催しています。

今年度は10月17日に高齢・障がい・児童の専門機関による実践報告や個人の困りごとに対する理解を深める「全体研修」を開催し、その後、6カ所(厚別南、厚別西、西岡、月寒、芸術の森、富丘西宮の沢)の福まち活動拠点(占有事務所)に分かれ、活動拠点の活用方法を学び、活動拠点を見学する「拠点研修」を実施しています。

本養成講座では、地区福まち活動拠点の整備、機能化を踏まえ、養成講座受講以前からすでに役割をされている方の立場を明確化し、次世代のリーダー養成を兼ねて開催しています。

最後に

新型コロナウィルス感染症の影響により、感染対策をしつつの福まち活動になりますが、ひとり暮らし高齢者の増加、外出頻度の減少に伴い、人ととのつながりが薄れ、孤立化が進んでいる状況を踏まえると福まち活動の重要性は益々高まっているといえます。

地区の福まち活動が少しでも活性化し、札幌市の地域福祉がより一層推進するよう市・区社協が一体となって後方支援をしてまいります。

お問い合わせ

札幌市社会福祉協議会
地域福祉部地域福祉係
(P12ページ 問い合わせ先一覧)



HPはこちら

ふくしを紡ぐ

あなたの一番身近な相談員 「民生委員・児童委員」を 知っていますか

札幌市民生委員児童委員協議会
会長 かみや きょうこ
紙谷 京子氏



民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、民生委員法に基づいて、厚生労働大臣から委嘱され、社会福祉の増進のためにボランティアとして活動する非常勤の地方公務員です。

民生委員・児童委員の要件は国や札幌市が定めており、札幌市議会議員の選挙権を持つ30歳以上の方で、親身になって相談対応できることなどが要件となっています。現在、市内では約330世帯に一人の基準で民生委員・児童委員が選任されており、全市で約2,900人がそれぞれの担当区域において活動しています。

また、子どものことを専門に活動する「主任児童委員」は、民生委員・児童委員の中から選ばれ、特定の担当区域を持たず、学校や児童相談所などの関係機関と連携し、区域を担当する児童委員と一緒に、悩みを抱える家庭の支援を行っています。



道警と連携して一人暮らしの高齢者宅を訪問

地域での活動

民生委員・児童委員は、ひとり暮らしの高齢者などのお宅を訪問し、安否を確認するなどの見守り活動を行い、お話し相手となって暮らしに関する相談にも応じるほか、必要な福祉情報や相談窓口の紹介や橋渡しを行っています。また、高齢者や子育てなどサロンの運営・協力や、災害時における要配慮者支援活動なども行っています。



子育てサロンの様子

コロナ禍でも活動を継続

一昨年から続くコロナ禍で、ひとり暮らし高齢者のお宅の安否確認はインターフォン越しや電話によるものになりました。しかし、創意工夫を凝らしながら一人ひとりに寄り添い、悩みや相談を受け止め、適切な関係機関につなぐことで、つながりを絶やさないための活動に取り組み続けています。日々の活動の中で、相手の方から「ありがとう」と言われると最もうれしく、やりがいを感じます。

おわりに

12月は、3年に一度の一斉改選にあたる節目の年ですが、地区によっては担い手が不足しております。お仕事と両立させながら活動を継続している方もおります。民生委員・児童委員の活動について関心のある方は、事務局までお気軽にご相談ください。



地区民児協定例会の様子

お問い合わせ

札幌市民生委員児童委員協議会事務局

札幌市中央区大通西19丁目1-1

札幌市社会福祉総合センター

札幌市社会福祉協議会内

TEL:011-614-3344 FAX:011-614-1109



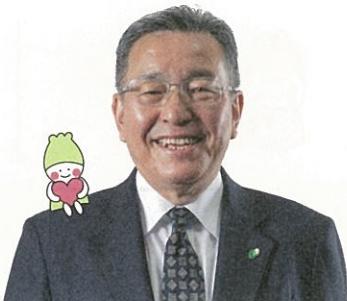
HPはこちら

ふくしを紡ぐ

介護ロボット普及に向けて ～みんなの笑顔のために～

株式会社マルベリー
代表取締役社長

たかはし かずのり
高橋 和則 氏



介護ロボットとは

介護現場では介護職員の確保が大きな問題になっています。その中で北海道の事業として、介護職員の負担軽減のために、介護ロボット普及推進事業が展開されています。

介護ロボットとは、ロボット技術を活用した福祉用具です。福祉用具の定義は、「介護を必要とする人の手助けになる、または、自立支援につながる道具」とされています。^{※1}一方で介護ロボットの定義は、「情報感知(センサー)」「判断(AI)」「動作(モーター)」がそなわっていることとされます。^{※2}介護ロボットは6分野に分けられ、移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション、入浴支援、介護業務支援に分類されています。



介護ロボットが
展示されている
北海道介護ロボット
普及推進センター

笑顔と感動

私は6年前、営業に同行した時に、55歳のALSの息子さんを80歳のお母さんが介護している場面を見かけました。発売になったばかりの排尿支援ロボットを使われている方で、息子さんは「器具を装着し、寝ながらオシッコするのは難しいけど、母さんを夜2回起こさなくて済む。母さんに楽をさせたい」と笑顔で話されていたのが印象に残っています。リハビリの先生とケアマネジャーと一緒に、パーキンソン病の方の移動支援ロボットの体験に同行した時には、家のなかを歩くのに苦労されていた方が、アシスト付き歩行器を使うことで歩くことができるようになつた様子を目の当たり



移乗ロボットHUG

りにしました。

また介護現場では、移乗支援ロボットを使うことで、更衣の時に2~3人で行っていた介助が1~2人でできるようになり、介護職員の負担の軽減につながったことで高い評価をいただいています。

このように介護ロボットが、介護の現場を笑顔にすることが増えてきています。

地域での活動

市町村では子どもたちに「介護のしごと」に興味を持てもうためイベントを開催するところも増え、小中高生が高齢者の疑似体験や、車イス、介護ロボットを通して日常生活で困っている人への「思いやりの心」を育んでいます。高齢の健康な方に福祉用具を知っていただくためのボランティア養成講座も各地で開催され、私たちもお手伝いをすることが多くなっています。

これから

高齢化は今後ますます進み、介護を必要とする人の数も増え続けます。介護を受ける方、介護をする方、双方にとって、負担軽減になるよう展示研修会を開催し、皆さんのが笑顔につながるよう、これからも介護ロボットの普及推進に努めていきます。



小学生 高齢者疑似体験



小学生車イス体験



ボランティア養成講座

お問い合わせ

北海道介護ロボット普及推進センター

道央地区センター

札幌市中央区大通西6丁目6番地1

北海道医師会館1F

TEL:080-1879-9636

[株式会社マルベリーについてはP11をご覧ください]



HPはこちら

[参考]※1 厚生労働省「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」より
※2 厚生労働省「介護ロボットとは」より



まもりん だより

社協をお気軽に
ご利用ください!



赤い羽根共同募金×初音ミクパネル展 in チカラホ

赤い羽根共同募金を市民にPRすることを目的に今年も開催します。クリエーターの皆さんのが「雪ミク」をテーマに描いた初音ミクのポスター展示に併せ、一定額以上を募金いただいた方には、初音ミククリアファイル、ピンバッジ、ボールペンなどを差し上げます。



Art by もものかんづめ © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

日 時 12月23日(金) 12時00分～20時00分

24日(土) 10時00分～20時00分

25日(日) 10時00分～19時00分

場 所 札幌駅前通地下広場

北大通交差点広場(東)

主 催 北海道共同募金会／
札幌市共同募金委員会

協 力 クリプトン・フューチャー・メディア株／
クリエイターの皆さん

この記事への
お問い合わせは
札幌市共同募金
委員会へ



「さっぽろキラリ☆応援助成金」の募集

この記事への
お申込み・
お問い合わせは
札幌市共同募金
委員会へ

公的制度や既存のサービスの「はざま」にあるニーズに対して支援を行き届かせる、先進的で独自性のある福祉活動に取組み、地域福祉活動を通して札幌の未来に輝きを与える民間団体を応援するため、赤い羽根共同募金への寄付金を財源とした「公募」による事業費助成を行います。

札幌市赤い羽根共同募金
マスコットキャラクター

えなまるちゃん



助成の対象事業

住民参加により行われる地域生活の支援に関する事業や地域における福祉的課題解決に向けた事業で、本助成によって「新たに取組むもの」または「既存の事業であっても、助成を活用することによって、その一部について新たな取組みとなるもの、または拡大、充実することが見込まれるもの」

助成の対象団体

札幌市内に所在し活動する「住民団体やグループ」(法人格の有無は問いません)で設立して1年以上が経過し、現在に至るまで継続的に活動していること

助成対象事業の活動期間

令和5年6月1日～令和6年3月31日の間に
行われる事業

助成の分野

- ①高齢者支援、②障がい児(者)、③児童・子育て、
④地域福祉(住民全般)

助成額及び助成期間

1団体10万円を限度とし、単年度の助成とします

応募期間

11月1日(火)～12月27日(火)



※掲載しているイベント・研修は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止または延期になる可能性があります。

3年ぶりに開催!「ふくし用具機器展 in さっぽろ 2022」 ～来て・見て・福祉用具の力を学ぶ!誰もが快適に生活するために～

この記事への
お問い合わせは
総務課へ



▲詳しくは
こちら

「ふくし用具機器展」は、高齢者や障がいをお持ちの方々が住み慣れた地域で安心安全に暮らしていくため、「福祉用具」を身近なものとして知ってもらうことを目的とした道内最大級のイベントです。

実際に3年ぶりとなります、新型コロナウイルスの感染対策を十分に講じた上で、催しを盛り沢山で開催します。来て、見て、福祉用具の力を体験してみてください。

【最新福祉用具の展示】

40社以上の福祉用具関連企業がブースを出展します

【福祉車両等の展示】

身体の不自由な人や高齢者の移動に役立つ車両、福祉施設まで出向いて寝具等の乾燥を行う車両を屋外に展示します

【てづくりマーケット】

パンやクッキー、手作り雑貨など、たくさんの商品を販売します

【チャリティバザー】

毎回好評のケアシユーズやフードロス食品などを低価格でご提供します

【ピアノコンサート・ストリートピアノ】

ピアニストによるコンサートと誰でも自由に演奏できるストリートピアノを開催します♪

【記念品プレゼント】

会場でアンケートにご協力いただいた方に記念品をプレゼントします♥

日 時 11月11日(金)10時00分～16時30分

11月12日(土)9時30分～15時00分

会 場 札幌市社会福祉総合センター



わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2022～

この記事への
お問い合わせは
広報
戦略室へ

人生で欠かすことのできない「衣(医)・食(職)・住(充)・財(才)」をテーマに、様々な分野の講師を迎える講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか?

*新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申込制(先着順)、定員制となっています。



第4回の講師 認定NPO法人消費者支援ネット北海道理事・事務局長 弁護士 原琢磨さん



第5回の講師 グループホーム トロトロの森総合施設長 住友 幸子さん

日 時 毎月第4水曜日 10時00分～11時30分
(質疑応答30分程度)



▲詳しくは
こちら

費 用 無料

会 場 大研修室
(札幌市社会福祉総合センター 4階)

定 員 150名程
先着順で順次受付(定員に達した場合はキャンセル待ちで受付)

お申込み 随時受付中(電話・FAX・窓口でどうぞ)



申込みは
こちらから
どうぞ

開催日	内 容	講 師
11月24日 (木) テーマ 「充」	体験「脳活塾」 ～健康で豊かな 生活をいつまでも～	認定NPO法人 シーズネット「脳活塾」 塾長 柿沼 英樹 氏

開催日	内 容	講 師
12月21日 (水) テーマ 「才」	シニアの災害 サバイバル術! ～もしもは 必ずやってくる～	北海道防災士会 防災士 金子 のりとし 氏

*新型コロナウイルス感染症対策により開催中止となった場合は、講座の模様を録画して後日ホームページで動画配信を行います

福祉用具展示ホール



SHAKYO TOPICS

今月のトピックス

福祉用具展示ホール

札幌市社会福祉総合センター 4階

福祉用具展示ホールは、福祉用具や介護用品などを約550点展示している北海道最大の展示場です。展示品は全て市内の福祉用具関連企業から福祉用具の普及と市民サービスの向上を目的に、ご厚意で無償提供いただいたものです。福祉用具展示ホールでは、主に以下の4つの事業を行っています。

1 福祉用具の展示

展示品は、車いす・ベッド・ポータブルトイレ・入浴用具・歩行器・杖・自助具・介護予防グッズなど、多岐にわたります。また、展示品を見るだけではなく、その場で実際に触れたり、試したりすることができます。

販売はしておりませんが、常駐しているアドバイザーが、使う方のお身体の状態をお聞きしながら福祉用具の選び方や、入手方法についてアドバイスを行っています。

2 「知って良かった!」セミナー

毎月第2土曜日に「知って良かった!」セミナーを開催しています。福祉用具関連企業の方に講師のご協力をいただき、福祉用具や健康、介護に関する事をテーマに「知って良かった!」と思える内容が盛りだくさんのセミナーです。

ご自身のため、家族のため、将来のために、ぜひ一度ご参加ください。

3 福祉用具 リサイクル情報事業

ご家庭などで不要になった車イスや介護用ベッドなどの福祉用具を有効活用し、必要とする方にお譲りする「リサイクル情報事業」を実施しています。アドバイザーが「譲りたい方」と「譲って欲しい方」の仲介や調整を行いますので、ご希望の方はお電話でお問合せください。令和3年度は93件が成立し、貴重な福祉用具の有効活用に繋がりました。

4 研修・見学

福祉・介護の専門職や学校などの研修の場としてご利用いただけます。実際に福祉用具を見たり、触れたりすることで、初めてわかることがあります。また、他の団体や個人での見学も可能です。ぜひ一度見学に来てみませんか?

*団体見学は事前申し込みが必要です。

施設情報

福祉用具展示ホール

札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター 4階

TEL:011-614-3345 FAX:011-614-1109

開館時間:月～金曜日 9時～17時、毎月第2土曜日 9時～12時 ※祝日および12月29日～1月3日を除く



HPはこちら

社協♥INFORMATION

※掲載しているイベント・研修は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止または延期になる可能性があります。
※当日はマスク着用、手指の消毒など、感染症対策へのご協力をお願いします。

福祉除雪地域協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢の方や障がいのある方を対象に、道路に面した出入り口部分と玄関先までの通路部分(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・団体・企業を募集しています。

協力員には、12月1日～3月25日の活動期間終了後に1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。

みなさんの優しさをスコップに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へご協力をお願いします。

<お申込み・お問い合わせ>

地域福祉係・各区社会福祉協議会



▲詳しくは
こちら

親子のための絵本のよみきかせ会



▲詳しくは
こちら

日 時 12月3日(土) 10時30分～11時30分

会 場 札幌市社会福祉総合センター4階 視聴覚兼会議室

参 加 費 無料

定 員 親子10組(先着順)

予定内容 NPO法人子育て応援かざぐるさんが、絵本の読み聞かせと、絵本選びの参考になるお話をしてくれます。

申込開始 11月11日(金) 8時45分から

<お申込み・お問い合わせ>

情報センター資料室

TEL:011-614-2001 FAX:011-615-2666

情報センター資料室発!
福祉関係者におすすめの一冊

『ぼけますから、よろしくお願いします。 おかえりお母さん』

信友直子著／新潮社 定価／1,450円(税込価格)

ドキュメンタリー映画監督として90代の両親の姿を記録してきた著者が、老老介護や遠距離介護について綴るとともに、娘の視点で「母が認知症になったからこそ気づいた父のカッコよさ」を伝えます。いつも娘を応援し、認知症になった妻を支え、100歳を超えてなお、地域の人に支えられながら、ひとりで暮らす…。そんなお父さんの姿と家族の愛が詰まった心温まる一冊です。



情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。

本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。



ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢の方や障がいのある方、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家の手助けや外出時の付き添い、除雪などを実行する「有償ボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(前半は登録説明、後半は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

日 時 令和4年11月21日(月)…① 12月15日(木)…②

令和5年1月16日(月)…③

いずれも9時30分～13時00分

会 場 社会福祉総合センター3階 ①③第3会議室、②第2会議室

対 象 有償ボランティアに関心のある方

費 用 入会金 1,200円

申込開始 ①受付中、②令和4年11月11日(金)から

<お申込み・お問い合わせ> ほっ・とプラザ



▲詳しくは
こちら

さっぽろ子育てサポートセンター 提供会員の募集

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員になり、育児を手助けする「有償ボランティア事業」を行っています。子どもの見守りや保育園の送迎など、子育て中の方が、ちょっとした手助けが欲しい時のサポートです。登録後、23時間の講習があるので、安心して活動に入ることができます。

日 時 令和5年2月7日(火) 10時00分～11時30分

会 場 社会福祉総合センター3階 第2会議室

対 象 札幌市在住、18歳以上の方

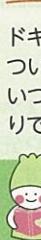
申込開始 令和5年1月12日(木)から

<お申込み・お問い合わせ>

さっぽろ子育てサポートセンター



▲詳しくは
こちら



情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。

本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。



今月の 社協のひと

人への優しさが 自分自身に返ってくる職場

人のために動くことが大好き！

私は生まれも育ちも札幌市です。幼いころは祖父母のいる道北や岩手県で、今にも両手でつかめそうな夜空いっぱいの星を眺めたり、枝豆収穫のお手伝いをするなど、楽しい子供時代を過ごしました。

人のために動くことが好きで、中学・高校では生徒会で活動していました。私は「人へ優しくするといつかは自分に返ってくる」と思っていますが、両親が福祉や医療の現場で働いていた影響かもしれません。高校卒業後は、社会福祉士の受験資格が得られる福祉系の大学に進学しました。

やりたいことは何でも体験したい！

趣味はドライブで、道内各地を回りました。大学卒業後は福祉業界への就職も考えていましたが、まずは好きなことを体験したいと思い、自動車販売会社に就職しました。そして初任給で念願の猫を飼いましたが、猫アレルギーを発症してしまい、服薬しつつ仲良くしています。

仕事では大好きな車の知識を得られ、楽しくやりがいがある一方で、お客様の希望に寄り添うことと収益を上げることの矛盾に悩みました。そんな時に、やはり福祉の仕事に就きたいと思い、十勝地方の特別養護老人ホームの生活相談員に転職しました。

支え合い、癒される福祉の現場

そこでは看取りまでおこなっており、私は通院サポートから車椅子の修理まで何でも対応しました。最初は調整に苦労して涙を流すこともありましたが、入居者の方から「あなたがいてくれて良かった。本当にありがとう」と声をかけられたことが忘れられません。その後この経験を活かして道北の施設に転職し、入居者の皆さんと穏やかな時間を過ごす中で、今度は地元のために働きたい、もっと多くの方と関われる福祉の仕事がしたいと思うようになりました。思い切って札幌市社協の採

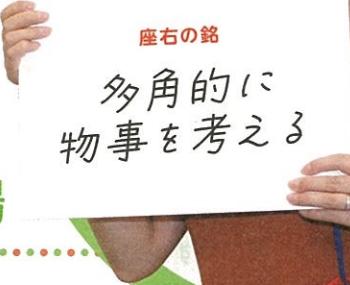


これから就職を考えている方(学生の方)へのメッセージ

社協は、気軽に周囲に相談や情報提供ができる環境で仕事ができます。一人で悩まずに相談しつつ仕事に取り組める環境はとても大切だと思います。上司や先輩たちも気にかけてくれていて、常に声を掛け合っている風通しの良い職場です。あなたもぜひ、一緒に働きましょう！

座右の銘

多角的に
物事を考える



PROFILE

あおき もえこ
青木 萌子

地域福祉部 ボランティア振興課
ボランティア活動係

入職日

令和4年4月

休日の過ごし方

猫と遊ぶ、ドライブ、ツーリング、
海釣り

用試験を受けたところ採用となり、地域福祉部ボランティア振興課ボランティア活動係に配属され、地元に戻ってきました。

人を支える多角的な地域福祉活動！

ボランティア活動係では、ボランティア活動の普及啓発、人材育成のための研修、ボランティア相談・登録・コーディネートなど、ボランティア活動の拠点としての役割を担っているボランティア活動センターを所管しています。

私は、各種ボランティア講座や福祉教育支援に関すること、広報誌や講座予定一覧の作成などを幅広く担当しています。分からぬことが多いのですが、上司や先輩たちには何でも聞ける雰囲気です。困っている時には声を上げなくてもすぐに察してくれて、大好きな人達に囲まれた素敵な環境で働けています。

ボランティアは、自分の関心のあるテーマやできることからはじめられる、とても身近な活動です。地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。まさに「優しさは、自分自身に返ってくる」のだと思います。これをお読みの皆さんもぜひ、ボランティア活動に興味を持って、新しい世界に挑戦していただきたいと思います！

これから…・・・社協職員として

私は頑固な面もあり、バイクの免許を取得する前に一目惚れしたバイクの契約をするなど、突っ走ってしまうところがあります。一度立ち止まって「多角的に物事を考える」ことで落ち着いて、他の視点を見つけ、そして目の前のことに一步一步、取り組んでいきたいと思っています。



免許取得前に一目惚れして契約した愛車

ボランティア活動センター
についてこちらから



※写真撮影時のマスクを外しています

札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～



- 現場での遠隔作業支援
- 実技の必要な教育現場での学習補助
- …まずはご相談ください！

Realwear
Navigator500



Vuzix
M-400



スマートグラスで
遠隔地の作業をサポート

季節の行事・多彩なレクリエーション・天然温泉のある暮らし！

介護付き有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

「ルルドの泉」
入居相談見学内覧
一時受付中

※事前に見学希望日のご連絡をお願いします。
※見学時の迷惑ご相談承ります。

手芸レク 夏祭り 園芸部 社長メニュー かけ流し天然温泉付露天風呂

お問い合わせ・資料請求は
011-897-6610
〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条6丁目5-35

人生100年
あなたに寄り添う

成年後見制度

(一社)北海道成年後見支援センター

札幌市中央区北1条西10丁目北海道行政書士会館内
お問合せ・ご相談 ☎ 011-210-0650

冬道の足元を
安心・安全 サポートします

紳士靴 婦人靴

冬靴滑り止め加工は
当店にお任せください

SAPPORO シュリーの店

本部：札幌市中央区北8条西23丁目2-22 ☎ 011-611-4771

・大通地下店 ・西友手稻店
・イオン新さっぽろ店・琴似店
・東光ストア円山店・本部店

いい人生を歩む為の素敵な旅、有ります！

LINE 公式 登録で
旅行情報をお知らせします！

北海道知事登録旅行業 第2種334号

株式会社サンビクトリー

〒003-0833 札幌市白石区北郷3条12丁目7-24
TEL 011-874-8333 総合旅行業務取扱管理者 山崎太祐

自立支援のパートナー

株式会社 マルベリー Mulberry

さわやかセンター札幌東

〒001-0926
札幌市北区新川6条20丁目1番1号 Lynx内
TEL (011) 214-9355 FAX (011) 214-9356

ピンポンハートの由来は
「ハート」と「ハート」のやりとりです

訪問看護ステーション ピンポンハート
ヘルパーステーション ピンポンハート
居宅 ピンポンハート

株式会社 スマイル

〒006-0835
札幌市手稻区曙5条2丁目7-30 あけぼのコートハウス1階
TEL 011-213-8516 FAX 011-213-8517
URL <http://pinponheart.net/>



ご寄付ありがとうございました

札幌市社協は、「税額控除対象社会福祉法人」です。

詳しくは
こちら▶



2022年 7月 1日 川上 耕実 様	8月 9日 セブン-イレブン・ジャパン札幌地区事務所 様
7月11日 フラワーショップ花れん 様	8月12日 青木 基成 様
7月20日 匿名希望の方	8月20日 匿名希望の方
7月21日 匿名希望の方	8月31日 KDDI株式会社 様

内部広報 「今日のイイネ!」より

【今日のイイネ!】とは 職員が「これは良い!」を感じた、6つのアクションを実施する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。



投稿者: 総務課

7月5日(火)、「札幌市社会福祉大会」が3年ぶりに開催されました。当日は、約700名の方が参加され、1部は表彰式、2部はドキュメンタリー「ぼけますから、よろしくお願ひします。」を制作された、映画監督/ノンフィクション作家 信友直子様による記念講演が行われました。

共感する

投稿者: 清田区社会福祉協議会

7月23日(土)、3年ぶりに清田ふれあい区民まつりが開催されました。

清田区社協のブースでは共同募金に50円以上の募金をしてくださった方々に、シニアボランティアの方が丹精込めて育てた大根をお渡しました。シニアの方々の活躍が募金につながるって、いいっしょ!



つなげる



投稿者: 札幌市民生委員児童委員協議会事務局

8月3日(水)、3年ぶりに「札幌市民生委員児童委員大会」が開催されました。当日は約1,000名の方が参加され、勤続35年の民生委員児童委員6名をはじめとする637名の永年勤続表彰が執り行われた後、社会福祉法人北海道家庭学校理事長の仁原正幹様による講演が行われました。

つなげる

パズルで脳トレ!

難易度
★★★
★★

言葉ならべ

「さっぽろ→ろうそく→くだもの」、のように①～⑯のそれぞれの言葉を全部使ってしりとり順に並べてください。一度使った言葉は2度使えません。

ヒント まずは最初にくる言葉と最後にくる言葉を見つけてください。



答え

答えは次号に
掲載!

制作協力: 社会福祉法人渓仁会法人本部 地域支援事業推進課
NPO法人シーズネット「脳活塾」塾長 柿沼英樹

問い合わせ先一覧

●総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール…614-3345

職員課…623-0010

経営財務課…614-3343

情報センター資料室…614-2001

社会福祉総合センター…614-2948

●地域福祉部

地域福祉係…614-3344

生活福祉係…614-0169

札幌市共同募金委員会…614-3532

ボランティア活動センター…623-4000

ほっ・とプラザ…623-4010

さっぽろ子育てサポートセンター…623-2415

成年後見推進センター(成年後見推進係)…624-6901

自立支援係…633-2941

●介護事業部

介護事業課…623-0001

●施設福祉部

施設福祉係…614-1002

養護老人ホーム長生園…614-1171

札幌市保養センター駒岡…583-8553

●地域包括部

地域包括課…623-4021

調査課…623-4022

中央区社会福祉協議会…281-6113

北区社会福祉協議会…757-2482

東区社会福祉協議会…741-6440

白石区社会福祉協議会…861-3700

厚別区社会福祉協議会…895-2483

豊平区社会福祉協議会…815-2940

清田区社会福祉協議会…889-2491

南区社会福祉協議会…582-2415

西区社会福祉協議会…641-6996

手稲区社会福祉協議会…681-2644

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になれます。
<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

ホームページでもご覧になれます。<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>



赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。

9月号「パズルで脳トレ!」の答え:「鍛錬」

[⑦蝦夷栗鼠 ⑧小豆 ⑨馬鈴薯 ⑩団栗 ⑪煉瓦 ⑫雁金草]